

南高 学友会 本部だより

【発行所】
南部高等学校
学友会事務局
和歌山県日高郡
みなべ町芝 407
TEL: 0739-72-2056
FAX: 0739-72-2394

〓 〓 どうする南高 〓 〓

南部高等学校学友会会長 東 善彦



明治三十七年創立の紀南農林学校、大正十四年創立の紀南高等女学校を前身に、昭和二十三年県立南部高等学校が誕生。その歴史は令和六年（二〇二四年）一月で一一九年目を迎え、二五〇〇〇人を超える卒業生の多くが各界で活躍されています。

しかし、昨今の少子化による人口減と学区制が廃止されたことによる影響で、現場の先生方をはじめ関係者の努力にも関わらず、本校の在校生が二八七人となつていくのが現状です。最も多かった年で一七一九人の生徒数がありました。まさに「どうする南高」です。

このような状況下でも、私たちの母校に対する思いは変わりません。日本一の梅の品種「南高梅（なんこううめ）」の誕生に大きく貢献した先

人たちの努力のおかげで、みなべ、田辺地域は日本一の梅の産地として発展してきました。

植物の品種名に実際の学名校名が入ることは国内でも珍しく、当時選別調査を率いた竹中勝太郎先生をはじめ多くの関係者は『南部高校の名が全国に広がってほしい』という思いを込めていました。

大阪、東京支部のみなさんと交流を深め、現場の先生方やPTA、そして生徒たちの声を聞くことが

第一歩だと思つていきます。南部高校の魅力を改めて発信することで「南部高校」って楽しそうだ



なんこううめ 南高梅の誕生

江戸送り三百年の歴史を誇る紀州の梅は数多くの種類の梅が栽培されてきた時代を経て、昭和二十五年（一九五〇年）、南部川村優良母樹選定委員会が設立され、南部高校の竹中勝太郎先生を中心にその選定に生徒たちも取り組み、五ヶ年の研究の結果、最も優れた品種を『南高梅（なんこううめ）』と命名し、昭和四十年（一九六五年）、農林種苗登録を得るに至りました。

この品種は明治三十五年より高田貞楠氏が愛育、昭和六年小山貞一氏がその穂木を譲り受けて栽培し、強健豊産、香り、果実形質に優れた梅として評価され、特産地への第一歩となりました。

先人の御三方をはじめ多くの人々のおかげで今日、紀州和歌山県は日本一の梅産地に発展、南高梅は海外を含め多くの人々に愛され、人々の健康の一助を担っています。

な。入学したいな。」と興味を示す中学生が県内のみならず、県外からも増えてほしい。その実現に向け、みなさんと共に『南部高校の未来を創造する会』が動き出せば

幸いです。

ある格言に

〓 〓 できない理由を

見つけるより、

できる理由を

見つける〓 〓

とあります。

が動き出せば

ごあいさつ

南部高等学校 校長 辻強志



新しく4月に南部高校校長として着任しました辻強志です。私は、これまでの教員生活のほとんどを新宮・東牟婁地域で過ごしてきましたが、昨年度初めて新宮・東牟婁地域以外を経験し、今年度は南部高校に勤務することになりました。

私は、高校卒業後関東の大学(工学部)に進学しました。大学在学中の4年間で世の中の生活水準が一気に高くなったことを記憶しています。同時に自身が就職するにあたり、企業は人手不足とい

うこともあり求人情報があふれた状況で、苦勞することなく就職が決まりました。その後も日本経済はさらに上昇を続けましたが、入社4年目のとき突然、急激な日本経済が衰退しました。いわゆる「バブル経済の崩壊」です。

そして、入社5年目の3月末、6年目が直前に迫ったとき、高校の恩師から「帰ってこい」と連絡がありました。それがきっかけとなり、教員を目指すことになりました。それから約30年が経過し、4月に南部高校に着任しました。

そんな自分ですが「南部高校」という学校名を知ったのは小学生の頃で、当時野球少年だった私は、セリーグは阪神、パリーグは近鉄のファン



であった父の影響からです。その父から和歌山県出身の選手として教えられたのが、阪神・上田次郎投手、近鉄・吹石徳一選手のお二人の名前でした。その後、南部高校について鮮明に記憶しているのは、私が高校一年生のとき、第64回全国高等学校野球選手権大会和歌山大会(一九八二年)の決勝戦(対新宮)が延長戦となり、南部高校が甲子園出場を決めたときです。

また、父からは「南高梅」についても聞いていました。しかし、農業のことについて全くの素人の私が「南部高校」という学校名を知ってから50年近く経ち、南部高校に校長として着任したのも何かの縁だと思っています。

現在、本校が直面している課題は、入学者数の低迷です。今年度の本校への入学者数は募集枠(5学級200名)の50%に満たない状況です。少子化で近隣高校との競合



により地元からの入学者が低迷していることも要因として考えられます。

元気な南部高校とするためにはまずはこの状況を変えていかなければなら

ないと考えています。元気な高校として盛り上げられるよう尽力していこうと考えています。皆様には学校の現状の理解と今後のご協力をお願いします。

ごあいさつ

南部高等学校 PTA会長 火縄正夫



四月八日に入学式が行われ、令和六年度がスタートしました。新入生も期待と不安でいっぱいだと思いますが、充実した高校生活が送れるように、PTA役員一同お手伝いさせて頂きますので教職員、保護者の皆様方のお力添えの程、よろしくお願いいたします。私に

も娘が三人います。長女、次女は双子で、三月にこの南部高校を卒業させてもらいました。長女は普通科、次女は食と農園科。三女がこの四月から食と農園科にお世話になっております。姉二人はそれぞれ、南部高校の学習内容の違いはありましたが、パソコン、電卓、農業簿記、調理師免許取得等、一人一人が目標に向かって三年間一生懸命頑張ってくれました。新入生の皆様にも有意義な高校生活を送れますことを願っています。



約20年前になりますが、南部高校創立100周年記念事業を催しました。その後、高校学区制の廃止や少子化の影響により年々生徒数が減少し、我が南部高校の行く末には厳しいものがあります。南高梅の名称発祥高校としての存続と、地域高校として多くの人材を輩出してきた母校の今後の創造を目指し、この度、約50名の学友会委員（御坊・田辺市周辺と日高郡内の範囲に居住されている方々）に出席していただき、令和5年2月18日に、南高・食と農園科校舎会場で、学友会の総会を開催しました。規約改正を行うとともに、新会長や副会長等を選出、承認され再スタートとなりました。（事務局長 天野仁）

学友会本部役員（新）

会 長	東 善彦	日高郡みなべ町東本庄	13期36年卒
副 会 長	三前 雅信	日高郡みなべ町北道	16期39年卒
	猪野 佳優	日高郡みなべ町芝	25期48年卒
	植田 英明	日高郡みなべ町芝	24期47年卒
	山崎 崇	日高郡みなべ町東本庄	23期46年卒
	山本 康雄	日高郡みなべ町晩稲	34期57年卒
	岡田 敦雄	日高郡みなべ町熊瀬川	31期54年卒
	岩本 恵子	日高郡みなべ町晩稲	27期50年卒
	松川 賀子	日高郡みなべ町東岩代	29期52年卒
	宮本 正信	田辺市稲成町	22期45年卒
	寺前 則彦	日高郡印南町西ノ地	22期45年卒
事 務 局 長	天野 仁	日高郡みなべ町埴田	21期44年卒
事 務 局 次 長	瀧川 英之	日高郡みなべ町西本庄	44期平成4年卒
事 務 局 員	葛城 洋	日高郡みなべ町北道	38期61年卒
	狩谷 弘	日高郡美浜町和田	51期平成11年卒
顧 問	原田 武俊	日高郡みなべ町山内	12期35年卒
	小谷 芳正	日高郡みなべ町筋	20期43年卒
幹 事	楠本 太一	日高郡印南町明神川	21期44年卒
	豊田 泰猛	日高郡みなべ町東本庄	31期54年卒

三^{みな}名^な部の^べ浦
潮な満ちそね鹿島なる
釣りする海人を
見て帰りこむ

万葉集

巻九

二六六九



鹿島

(2021年10月3日 撮影)

和歌山県立南部高等学校 学友会本部 委員名簿

新生南部高校卒業生24,592名（令和6年3月31日現在）

No.	氏 名	住 所	No.	氏 名	住 所
1	小谷 芳正	日高郡みなべ町筋	28	出口 征子	日高郡みなべ町東岩代
2	平野 均	御坊市熊野	29	二葉美智子	日高郡みなべ町東本庄
3	萩野 幸一	日高郡みなべ町埴田	30	串 道代	田辺市北新町
4	楠本 太一	日高郡印南町明神川	31	熊本 茂美	田辺市神子浜
5	三前 雅信	日高郡みなべ町北道	32	細川 千晶	日高郡みなべ町晩稲
6	植田 英明	日高郡みなべ町芝	33	船谷江伺子	日高郡みなべ町熊瀬川
7	宮本 正信	田辺市稲成町	34	花村裕美子	田辺市明洋
8	山崎 崇	日高郡みなべ町東本庄	35	松崎なおみ	日高郡みなべ町晩稲
9	豊田 泰猛	日高郡みなべ町東本庄	36	岩本 恵子	日高郡みなべ町晩稲
10	東 善彦	日高郡みなべ町東本庄	37	岡田 敦雄	日高郡みなべ町熊瀬川
11	佐々木龍雄	日高郡みなべ町東本庄	38	小谷 正人	日高郡みなべ町西本庄
12	山本 康雄	日高郡みなべ町晩稲	39	瀧川 英之	日高郡みなべ町西本庄
13	細川 行広	日高郡みなべ町晩稲	40	殿畑 雅敏	日高郡みなべ町西岩代
14	辻本 裕一	日高郡みなべ町晩稲	41	谷口 文治	田辺市稲成町
15	小山 豊宏	日高郡みなべ町筋	42	畑崎 恒定	日高郡みなべ町堺
16	渡口 喜弘	日高郡みなべ町筋	43	寺前 則彦	日高郡印南町西ノ地
17	西山 博康	日高郡みなべ町筋	44	酒井 卓雄	日高郡みなべ町堺
18	山本 茂	日高郡みなべ町清川	45	佐々木敏明	日高郡みなべ町東本庄
19	棒引 昭治	日高郡みなべ町清川	46	西玉 啓子	日高郡みなべ町西本庄
20	小田 修	日高郡みなべ町清川	47	坂本 隆	日高郡日高川町千津川
21	寺谷 雄二	日高郡みなべ町清川	48	西川 昌澄	日高郡みなべ町谷口
22	福田 貴啓	日高郡印南町羽六	49	番匠 勇	日高郡みなべ町筋
23	天野 仁	日高郡みなべ町埴田	50	永井 俊子	日高郡みなべ町徳蔵
24	猪野 佳優	日高郡みなべ町芝	51	磯崎美佐子	日高郡みなべ町埴田
25	原田 武俊	日高郡みなべ町山内	52	富士 八郎	日高郡みなべ町北道
26	原田 覚	日高郡みなべ町山内	53	松下 恭子	日高郡みなべ町埴田
27	松川 賀子	日高郡みなべ町東岩代	54		



南部高校が中国山東省の
済南(チーナン)第一中学、
済南農業学校の2校と姉
妹校提携した際に記念植
樹したもみじ



南部高校校舎全景と鹿島

『目は口以上に』

ものを言う』

南部高校運営協議会委員 島田由香

南部高校の学校運営協議会委員をやらせていただいていた委員をやらせていただきます。このように一年が経ちます。このような貴重な機会をいただいていることに本当に感謝しています。

私にとってこのお役目は、自分が自分であること、自分らしくあることにつながるとしても大切な経験で、この一年、先生方との定例会議を楽しみながら、思いつくアイデアをシェアし、できるアクションに前向きに動いてきたつもりでした。少しずつですが、よい方向に風が向いているように感じていました。

ただいたことを心底うれしく、そして誇りに思っています。みなべ町の豊かな自然や風土や歴史を、私の出身地である東京のそれと比べてうらやましく感じますし、だからこそ世の中にその素晴らしさを伝えたい、たくさんの人にみなべ町に来てほしいと今日も自身の活動に勤しんでいます。



30年近くになる組織、人事分野での社会人経験から、私は知っています。いい人生を送っている人は、目が輝いているというところ。私はたくさん知っています。目が輝いている人を。成功する人は、うまくいく人は、目を見たらかかります。卒業式でお見かけした南高の生徒さんの目の奥に、輝きの種をたくさん見つけました。でもまだ皆さんの目は輝いてはいないように見えました。輝きの種が放たれるよう、私ができること、一緒にできることを考えていきたい。体育館でそう思いました。そして、実はそのためには、生徒の皆さんご自身の「好き」とか「やりたい」という情熱が欠かせないのです。



もし、今何かに不満を感じていたら、幸せでないと感じていたら、毎日が楽しくないと感じていたら、気づいてください。そのこの原因は自分にあるのだと。私たち人間は解釈の世界で生きています。同じものを見て、も、聞いても、人によってその解釈は違います。あなたの感じている世界は、あなたの解釈でできています。あなたの今いる世界を変えたければ、見方・聞き方を、解釈を変えてみる。



学校運営協議会

南高の皆さんの目の輝きが伝えてくれることがみなべの、日本の、世界の未来をつくります。この一年もよろしくお願いたします。

(一般社団法人 日本ウエルビーイング推進協議会 代表理事)

ご紹介

「みなべ文芸」が発行している『随筆みなべ』は創刊六十六年になります。

会員数は百名余りで、その中には県内外で活躍されている南部高校出身の方も多く、年二回集う機会を持ち親睦を深めています。

『随筆みなべ』は図書館においていますし公民館で販売もしています。是非御一読くださり、寄稿して頂ける方を募集しています。

入会のお申し込みは、みなべ公民館まで。

(0739-721-400)

随筆みなべ

編集委員 松川賀子



◆『デュアルシステム』って？ 1

◆「デュアル」とは、英語で「2つの」という意味です。

「学校での学び」と「実社会での学び」という「2つの」学びを同時並行して学ぶ、地域と連携した先進的なキャリア教育が『デュアルシステム』です。



Look at & Find oneself

南高版 デュアルシステム

☆地域とコラボした教育システム
☆地域の教育力を最大限に活用
☆「生きる力」「人間力」の育成



※掲載写真は、今年度実施したインターンシップ（短期社会体験）の様子です。

◆どんなことが学べるの？

「デュアルシステム」

③つの目的



①仕事を知る。

1年間継続して仕事に従事することで、より深く仕事を知ることができ、楽しさや厳しさが将来の進路（生活と労働）で自分を主人公に。



②大人を知る。

親・先生とは違う大人と出会い、自分の「ものの考え方・とらえ方、ひいては生き方」を広げる貴重な機会です。



③働く自分を知る。

学校や普段の自分とは違う自分を知ることができ、「働く自分には、何が必要か？」を実体験を通して学ぶことができます。

◆どんな授業があるの？ 2

◆普通科・2年生の選択授業として、次の2つの授業を実施します。

授業①『デュアル実習』

=「実社会での学び」

授業②『デュアル基礎』

=「学校での学び」

◆『デュアル実習』って？ 3

◆「技術を定着させる」のみにとどまらない、「社会に出て働くとは、どういうことなのか？」「働くことにはどんな意味があるのか？」を、体験する授業です。

つまり、実際に従業員と同じ仕事をします。**1年間、週1回**（年間25回程度）、**1日中**（6時間程度）、

1つの企業・事業所で仕事をします。毎週木曜日、この日は学校へ登校せず、直接職場に出勤し、社会人に交じって仕事をします。

実習場所は、みなべ町を拠点に御坊市・田辺市周辺各地域の連携企業・事業所です。

◆『デュアル基礎』って？ 4

◆週2回の授業を実施。
『デュアル実習』をより充実させるための「振り返り」と、その実習に必要な力や社会的マナーなどを備える授業。

◆どんな仕事をするの？ 5

◆4つの分野があります。

- ① 製造・建設分野
…金属加工・食品製造等
- ② 販売・サービス分野
…飲食店・宿泊施設・美容室等
- ③ 保育・教育分野
…保育園・幼稚園・こども園等
- ④ 介護・福祉分野
…老人福祉施設・福祉施設等

◆どんな人におすすめ？ 7

- ◆自分の適性を知りたい人。
- ◆コミュニケーション力や聴く力・問う力・伝える力など、社会に出たときに必要になる力を身につけたい人。
- ◆将来、何がしたいかが分からない、はっきりと決まっていない人。
- ◆どこでも通用する社会人としての資質を養いたい人。
- ◆一人前の職業人になりたい人。



Minabe High School
和歌山県立 南部高等学校

Dual system since 2023

〒645-0002 和歌山県日高郡みなべ町芝407 TEL 0739-72-2056 / FAX 0739-72-2394



実際に作った**完成品**です(^^)♪

温かい抹茶ラテの上に**ふわふわ**のエスプーマを絞って、その上に抹茶パウダーとドライイチゴを乗せています！**甘くてとても美味しい**です(^^)／

高城
中出身
古川
咲季



けれど...

たくさん得られるものがある!!

デュアル実習では**“コツコツと進める力”**や周りの人と協力するために必要な**“コミュニケーション力”**が身についたと感じています。

とにかく大変 ホテルの裏方の仕事は**“体力”**はもちろん、同じ事を繰り返す作業が多いため、**“精神力”**も必要です。団体のお客様が泊まった後は、ついていけないほどの速いスピードで作業が行われます。



とにかく楽しすぎる!

「商品開発」をしました。

南部
中出身
越智
悠月

難しいことやうまくいかない事も沢山ありましたが、自分の提案したものをお客様に提供して**喜んでもらえる**ことが嬉しくて、**とても楽しかった**です!



日置
中出身
山本
真桜

単純な作業も、たのしい!!

たくさんの作業をしました。1日にいろんな作業をするのではなく、1つの作業を長時間することが多いです。単純な作業が続き、しんどいと思うこともあるけど、**どれも大切に重要なこと**だと思うと、作業をしているうちに**楽しく**なりました!!

声で綴る、デュアル七景

デュアルって、

マジで最高!!

人と関わることの楽しさ、働く事の楽しさや、やりがいすべてを体験できるのがデュアル実習です。



南部
中出身
宇津
木希

Look at & Find oneself

『自分を知る』それがデュアル!
消極的な自分に気づき、何事にも積極的に向き合おうとしています。実習先の方と、「周りを見て、行動できているね」と、褒められて嬉しいです。



明洋
中出身
朝日
大雅

デュアル日記

手元で作業をしながら、お客様の様子を確認したりなど、**慣れるまで難しい...**

難しいこともたくさんあります。「次に何をすればよいか」を常に考え、頑張っています。



実習に行って、自分の考え方や視野が広がりました。いろいろ経験できて、嬉しいです!



上南部
中出身
樫山
日香

たくさん子どもたちと触れあえる!!

体力面でしんどいこともありますが、**楽しいことの方が多い**ので、先生方もとても優しいので、**楽しく実習**をすることが



できています。



南部
中出身
畑中
友萌

第6号

和歌山県立南部高等学校

東京支部より

学友会本部だよりの創刊によせて

南部高校学友会東京支部長 山寄春樹



来る七月七日に和歌山県高等学校同窓会連絡協議会が執り行われ、それに合わせて本部だより創刊号が発行されるこのこと、学友会東京支部を代表して心よりお喜び申し上げます。

去る五月十九日の大阪支部総会で、東本部長より、南高梅の由来、新商品の開発と同時に、われらが母校、南部高校は生徒数減少などにより廃校の危機にあることも伺いました。

今回、私が紹介したいのは、火坂雅志執筆の「北条五代」です。この上巻には、初代早

雲から三代氏康まで幾度となく存亡の危機を回避しながら版図を開東一円に拡げるさまが描かれています。その心は「ピンチはチャンス」と捉えて行動することでありました。

南部高校も今まさに存亡の危機に立っているのかもしれない。皆さんも是非この本を読んで、逆境にある南部高校を、むしろ新たな飛躍のチャンスとしていただきたいと願っております。

ちなみにこの本で、早雲は小田原領民に梅植樹を奨励し、それが現在もこの地が梅産地であることを紹介しています。



大阪支部より

大阪支部も応援します

南部高校学友会大阪支部長 庄司修三郎



母校の学生が減少しているようですが、これは少子高齢化時代であるから仕方ないという考えが皆様の中で大多数だと思いますが、この部分を少し変えて考えてみませんか？

私は農業経営に大きな問題があるのではないかと思ふところであります。都会では商売をしていて経営がうまくいかないと店を閉じる、これは普通です。

しかし農業、特に世界の南高梅生産の町、若者の従事者が少なくなる、どうしますか？ 定年まで企業で働

いて、定年になって帰郷して農業しますか？ 会社勤めも大変です。どうしたら地元に残って生産活動をする若者が増えるのか、町長・町民・行政・農協・学校・生徒様方一同が集まりを作って真剣に将来のみなべ町を考える必要があるのではないのでしょうか？ なんとか生活できればよいでは進歩がありません。楽しい梅作りを、未来の子供達に継承していけるように努力しましょう。

大阪支部も応援していきたいと思っているところであります。

編集後記

学友会本部だより 令和六年号を発行することになりました。心の痛むニュースが多い中で、少しでも喜んでいただけたら嬉しいです。そして学友会に明るい未来を見いだすことができれば幸いです。

今後、東京支部、大阪支部の方々にノウハウを教えてくださいながら紙面を充実していきたいと考えています。

ご寄稿いただいた皆さまに厚くお礼を申し上げます。

(永井俊子)

編集スタッフ
天野、松川、永井、磯崎

ご連絡

① 学友会本部だよりの南部高等学校ホームページに掲載しています。

② 学友会本部だよりのご入り用の方は本部事務局までご連絡ください。

